

販売用資料  
2026年4月

# HSBC 世界資源エネルギーオープン

追加型投信／内外／株式



お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は



東洋証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は



HSBCアセットマネジメント株式会社


金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号

加入協会: 一般社団法人資産運用業協会、日本証券業協会

当資料は、ファンドのご紹介を目的としてHSBCアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。お申込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認ください。

# 資源は 争奪戦の時代へ





世界的な地政学リスクの高まりや、  
AI関連産業における顕著なエネルギー需要の高まりを背景に  
従来の石油やガスだけではなく、  
重要鉱物や半導体に至るまで様々な資源の争奪戦が始まっています。  
まさしく、「資源を制する者が、次の時代を制する」という状況で、  
資源を取り巻く環境変化を機敏にとらえ、  
そこから生み出される投資機会を提供します。





## 1 世界の資源・エネルギー関連の株式等に投資します。

- ◆ 「HSBC 世界資源エネルギー マザーファンド」に投資し、中長期的な成長を目指します。
- ◆ 株式の実質的な組入れ比率は、原則として高位に維持します。
- ◆ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

## 2 投資ユニバースの中から着目するテーマを決定し投資銘柄を選定します。

- ◆ 資源・エネルギー関連、新エネルギー関連、公益事業関連、食料・水関連など、さまざまなテーマに着目します。  
※テーマは適宜見直しが行われるため、今後変更になる場合があります。

## 3 HSBCグローバル・アセット・マネジメント(香港)リミテッドが運用を行います。

- ◆ 運用委託契約に基づいて、HSBCグローバル・アセット・マネジメント(香港)リミテッドに、マザーファンドの運用の指図に関する権限を委託します。  
※運用の指図に関する権限の委託を中止または委託の内容を変更する場合があります。
- ◆ HSBCアセットマネジメントに加え、HSBCグループ内の情報ソースを活用します。



# 資源を制する者が、次の時代を制する



近年、地政学的リスクの高まりと、AIをはじめとしたイノベーションを背景に、レアアースなど鉱物資源、石油・天然ガスなどエネルギーに加え、最先端の半導体などの安定確保がより重要になっています。

## 資源・エネルギーの安定確保は、「争奪戦」に

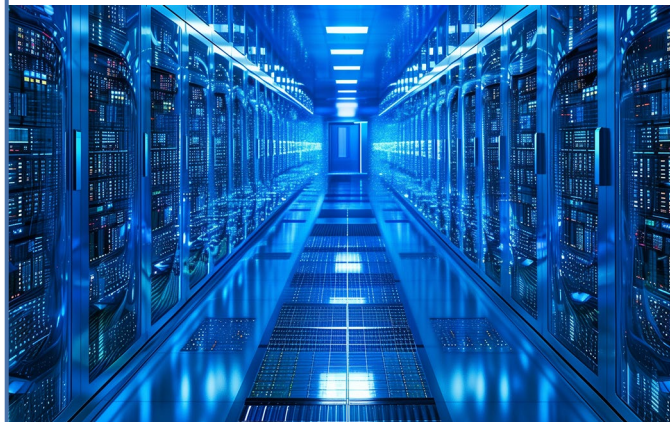
### 1 国家安全保障

鉱物資源やエネルギーの供給が特定国に集中しており、地政学リスクへの対応として調達先の分散が急務です。  
また、最先端技術に不可欠な半導体の安定確保も重要となっています。



### 2 需要の爆発的な拡大

AI(人工知能)技術の進歩により、データ量と電力消費が増加しています。  
また、工業生産や電化の進展による資源やエネルギーの消費量の増加も予想されています。



### 3 効率的な供給の必要性

エネルギー需要のひっ迫が進む中、脱炭素社会の実現と消費効率の向上を目指す省エネ技術は、今後さらに重要になると考えられます。





# 国家安全保障

- ◆ 近年、地政学的緊張の高まりを背景に、「資源・エネルギーの安定確保」が国家の安定にとって最重要課題となってきました。
- ◆ 現時点で、資源・エネルギーの供給元は特定国に依存しており、各国・各地域では調達先の多角化や備蓄、また国内のインフラ強化を進めています。

## 現状と課題

### ロシア・ウクライナ紛争

ロシア・ウクライナ紛争を契機として、天然ガスの供給量が大きく不足し、価格の高騰を招きました。その後、調達網の分散や備蓄、輸送インフラ投資が積極的に進んでいます。

### 重要鉱物の供給が特定国に集中

データセンターや発電施設の建設、半導体需要の急増などにより、レアアースなど重要鉱物の需要が急拡大しています。しかし、精錬や加工は特定国に集中しており、地政学的リスクが懸念されています。

### 計算資源としての半導体需要が急拡大

半導体はAIをはじめとする幅広い分野で不可欠な存在です。今後の需要拡大を見据え、各国・地域には継続した投資や研究開発が求められます。

## 主要国・地域における資源エネルギーへの取組み

多くの国・地域では、資源エネルギーの安定的な確保・供給を、安全保障の中核として位置付けています。



EU

- ◆ロシア産のエネルギー依存度低減と供給の多角化
- ◆重要原材料法で、レアアースなどの重要鉱物の採掘・加工・リサイクル・調達先分散について制度化



日本

- ◆天然ガスの調達・分散や、石油製品・LPガスの供給網などの重要性を明確化
- ◆政府がレアメタルを備蓄
- ◆海外鉱山への出資・融資・技術支援



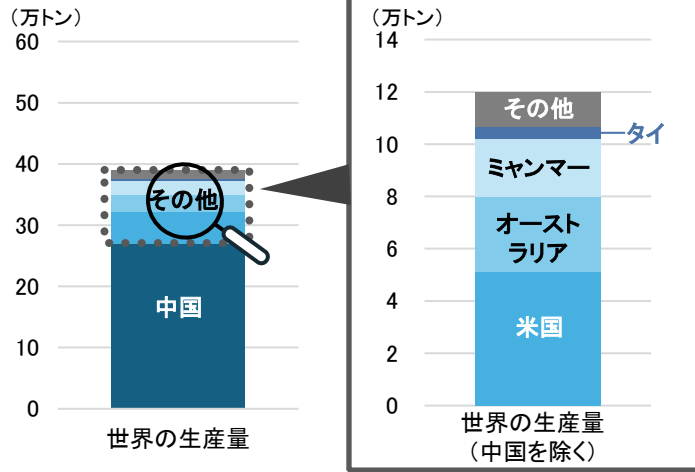
米国

- ◆戦略石油備蓄の補充・運用を継続
- ◆GRIP(送電網の強靱化・柔軟性向上)により電力時代の土台をつくる
- ◆重要鉱物・素材の供給網を強化

## 重要鉱物は特定供給国への依存度が高い

現時点で、重要鉱物は特定国での生産に依存しているため、もし地政学的リスクが勃発した際に供給量が急減し、生産停止や価格の高騰を招く可能性があります。

### レアアースの生産量



#### レアアース

[主な用途]  
電気自動車モーター、風力発電の発電機、半導体・電子部品、防衛・精密機器



#### リチウム

[主な用途]  
電気自動車バッテリー、蓄電池、データセンターのバックアップ電源



#### 銅

[主な用途]  
送・配電インフラ、風力・太陽光設備、データセンター電源配電



※生産量は2025年  
出所: USGS (Mineral Commodity Summaries 2026)、各種データをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

## 世界的に高まる半導体需要

次世代技術の進展を背景に、半導体の需要は今後も大きく伸びる見通しです。

### 半導体の総売上高の推移



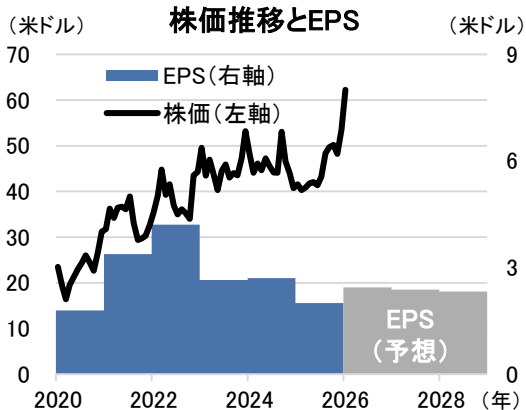
出所: OMDIAのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

## 組入銘柄の紹介

**BHPグループ** (オーストラリア)  
業種: 素材



### 重要鉱物のリーディングカンパニー



- ・ 鉱物資源、金属、石油などの採掘・販売。世界各地で事業を展開。
- ・ 鉄鉱石や銅、ニッケルなどを通じて、EV、送電網、再生可能エネルギーの拡大を支える。

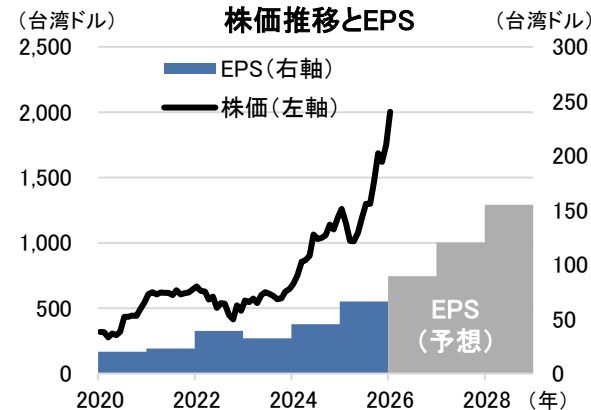
出所: ブルームバーグ、各種データをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

※記載の銘柄は、2026年1月末時点における保有銘柄の一部であり、個別銘柄を推奨するものではありません。また、当ファンドへの組入れを保証するものではありません。  
※エネルギーを取り巻く環境についての説明であり、将来の運用成果を保証するものではありません。写真はイメージです。

**台湾セミコンダクター** (台湾)  
業種: 半導体・半導体製造装置



### 世界最大の半導体受託製造企業



- ・ 先端プロセスによる高効率・高性能半導体の量産で業界を牽引。
- ・ 電気自動車 (EV) や5G、IoT向けの高効率半導体も多数製造。

当資料の「留意点」については、巻末をご覧ください。

# 2

## 需要の爆発的な拡大

- ◆ AIなど最先端技術の急速な成長や、電化の進展などを背景に電力などエネルギーの需要が爆発的に拡大しています。
- ◆ 脱炭素社会の実現に向けて、ガソリンなど化石燃料から電気への置き換えも進展しており、リチウムイオン電池の原料であるリチウムなど鉱物資源の需要の拡大にもつながっています。

### 資源・エネルギー需要拡大の背景

#### デジタル化

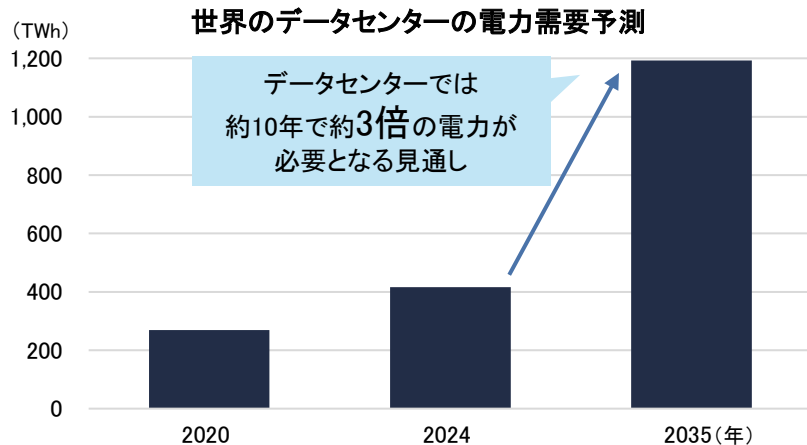
AIの技術進展によるデータ量の爆発的な増加に伴い、電力などエネルギー需要が世界的にひっ迫しています。

#### 電化の進展

近年、脱炭素社会の実現に向けて、工場や自動車、オフィス・家庭用の動力が、石油系燃料から電力への置き換わりはじめています。

### データセンターの電力需要は大きく拡大の見込み

AIによる膨大なデータの高速処理には、大量かつ安定的な電力供給が欠かせません。

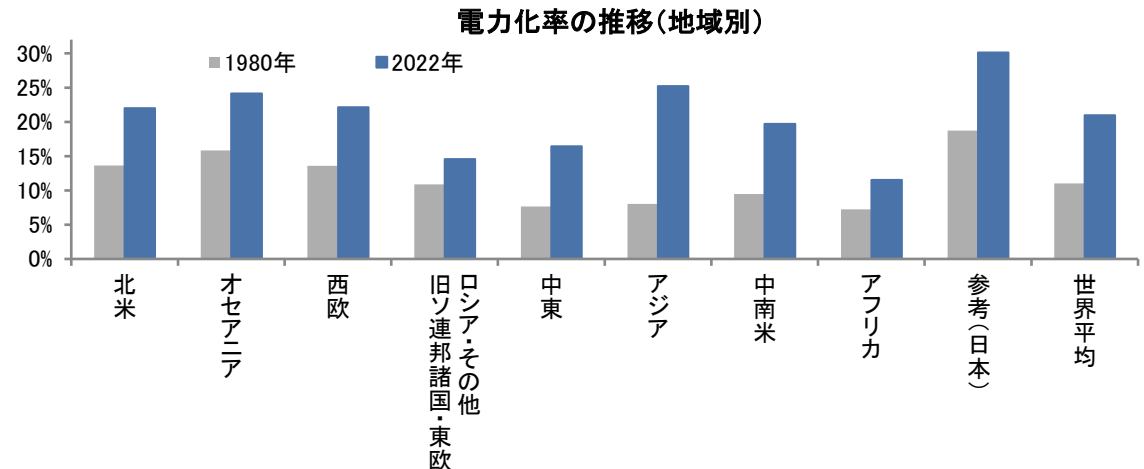


出所: IEAのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成  
(2035年の予測値は探索的シナリオのベースシナリオ)

※エネルギーを取り巻く環境についての説明であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

### 世界各地で大きく進んだ電化

世界では、工業生産や家庭における電化の進展などを背景に、電力化率(エネルギー消費全体のうち電力が占める割合)が増えています。



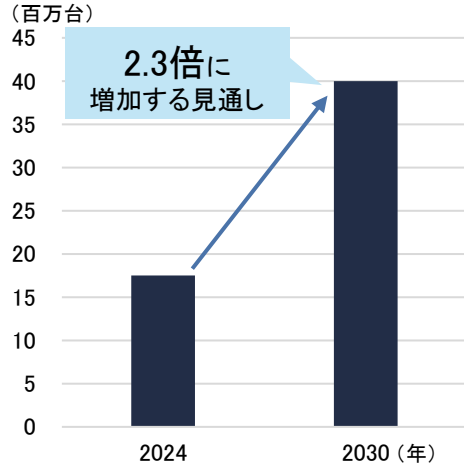
出所: 資源エネルギー庁のデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

当資料の「留意点」については、巻末をご覧ください。

# 電力への置き換えが進む、世界のエネルギー消費

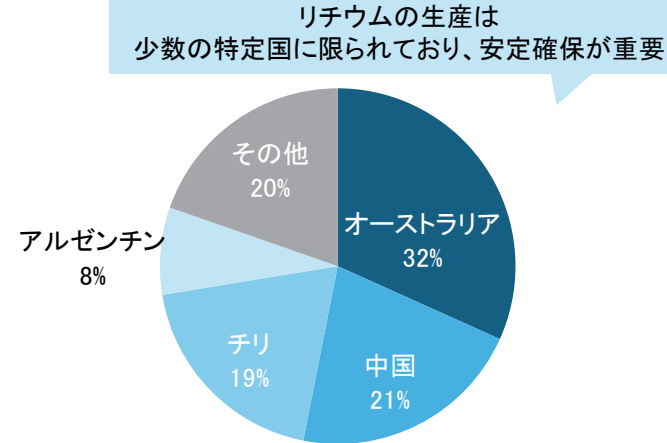
脱炭素社会の実現に向けて、電気自動車(EV)など、動力が従来のガソリンなど化石燃料から電気へ置き換えが進んでいます。EVの動力である電池の製造にはリチウムが必須です。

## 世界の電気自動車の販売予想



出所: IEA、USGSのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

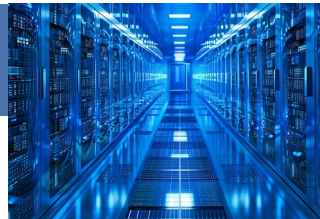
## リチウムの生産量シェア(2025年)



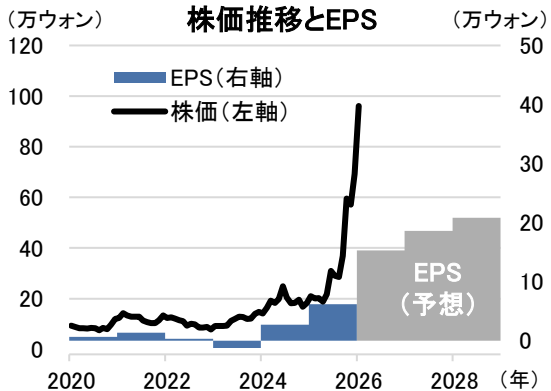
出所: USGSのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

## 組入銘柄の紹介

**SKハイニクス(韓国)**  
業種: 半導体・半導体製造装置



### 最先端技術でデータセンターを支える



- データセンター向け最先端のメモリなどを提供。
- 主力製品であるDRAMやNAND型フラッシュメモリは、グローバルなデータセンターの高速・大容量化に不可欠な存在。

出所: ブルームバーグ、各種データをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

※記載の銘柄は、2026年1月末時点における保有銘柄の一部であり、個別銘柄を推奨するものではありません。また、当ファンドへの組入れを保証するものではありません。

※エネルギーを取り巻く環境についての説明であり、将来の運用成果を保証するものではありません。写真はイメージです。

**三菱電機(日本)**  
業種: 資本財



### 電化の進展と省エネ需要を支える



- 高効率なエアコンやエコキュートなど、最先端のヒートポンプ製品を通じて家庭やオフィスの省エネルギー化とCO<sub>2</sub>排出削減に大きく貢献。

# 3

## 効率的な供給の必要性

- ◆ 急増するエネルギー需要に対し、単純な発電量の増加だけでは対応が難しくなっています。
- ◆ 送電網や蓄電などのインフラ制約も健在化しており、限られた資源を効率的に活用する仕組み作りが不可欠となっています。

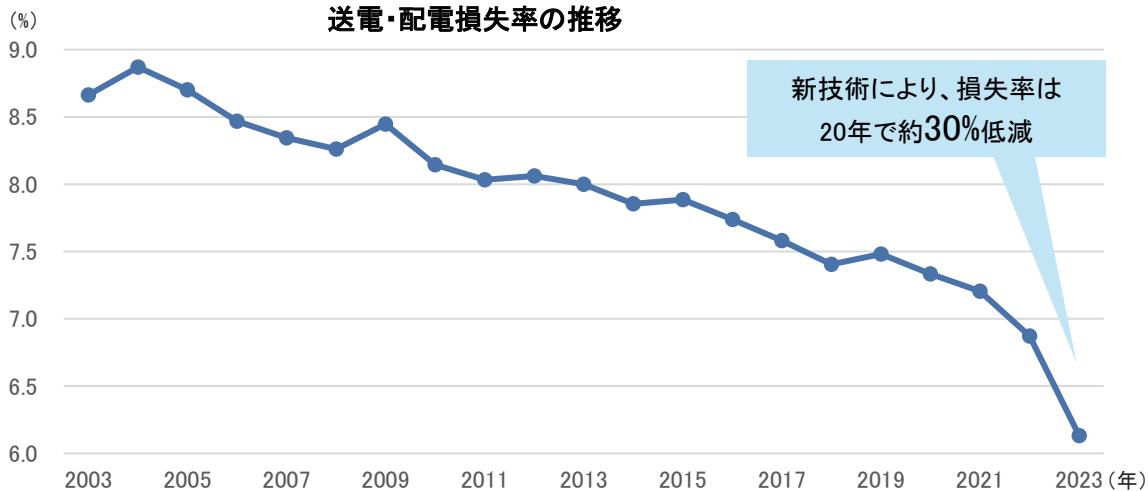
### 供給効率化の主な対策

#### エネルギー供給のロスを減らすインフラ

発電したエネルギーを効率よく活用するための仕組みとして、蓄電池、電力ロスを抑制する送電のしくみなど、新たな技術革新が生まれてきています。これらの技術により、安定した電力供給とエネルギーコストの削減、さらには持続可能な社会の実現が期待されています。

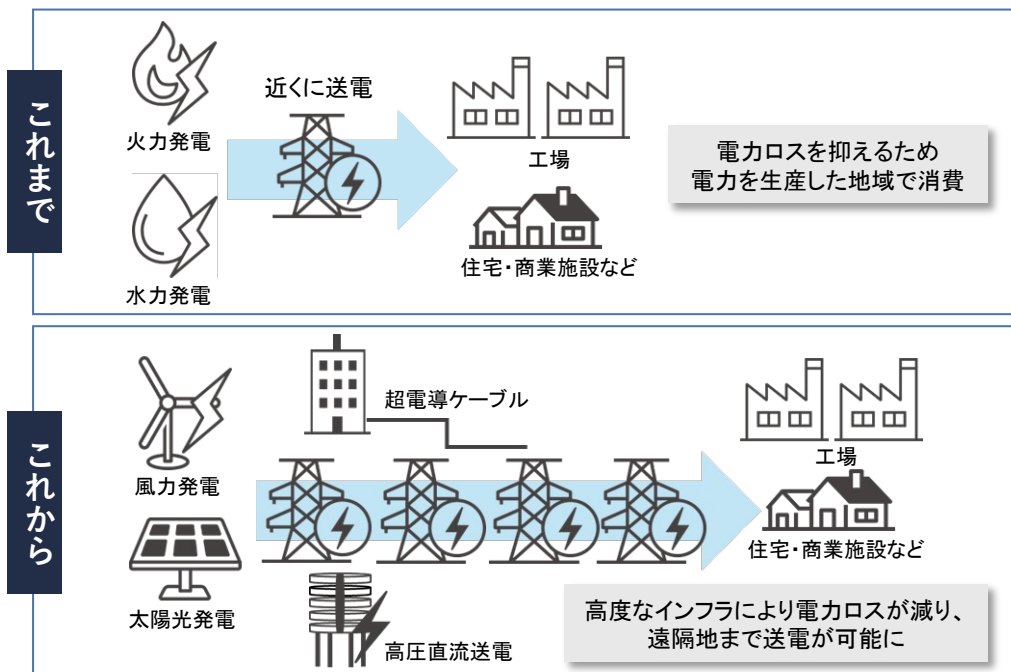
### インフラ再構築による効果

近年の技術革新により、送電・配電時に発生する電力損失率は大幅に低減し、エネルギーの有効活用が進んでいます。



出所: World Bank Group、各種データをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成  
※エネルギーを取り巻く環境についての説明であり、将来の運用成果を保証するものではありません。写真はイメージです。

## 電力ロスの削減イメージ(送配電)

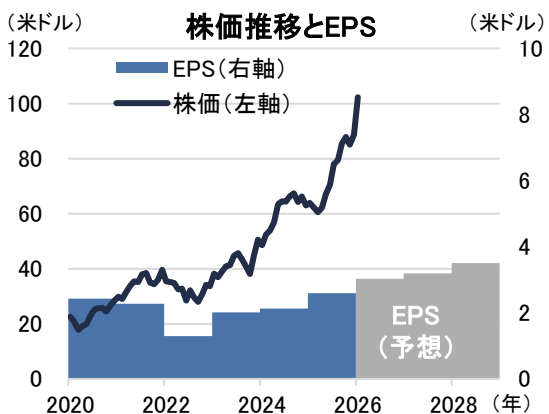


## 組入銘柄の紹介

**ABB(スイス)**  
業種: 資本財



### 電力化と省エネを実装レベルで支える



- 電力・自動化テクノロジー会社。
- 発電設備から電力を工場、都市、EV、データセンターに効率よく送電する省エネなどの技術を提供。

出所: ブルームバーグ、各種データをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

※記載の銘柄は、2026年1月末時点における保有銘柄の一部であり、個別銘柄を推奨するものではありません。また、当ファンドへの組入れを保証するものではありません。  
※エネルギーを取り巻く環境についての説明であり、将来の運用成果を保証するものではありません。写真はイメージです。

## 技術とエコで進化するエネルギー効率化

エネルギー効率を高めるための、半導体や電動化技術が進展しています。

高い電力変換効率を  
実現した半導体

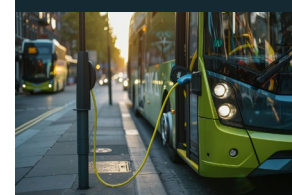
効率的な動力伝達を  
実現した電動化技術

### 事例

#### 自動搬送ロボット



#### 電動バス・トラック



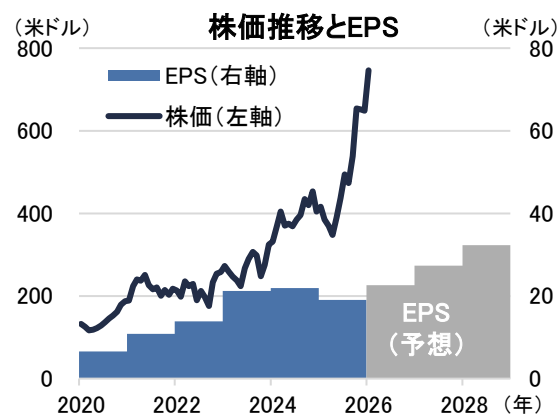
#### ビル空調・照明制御



**キャタピラー(米国)**  
業種: 資本財



### 効率と信頼の発電機



- 鉱業・建設機械などの製造だけではなく、非常用発電機から大規模な商用発電システムなど、インフラや産業を支える。
- 高効率・低排出のエンジン技術などで停電時やピーク時の電力需要にも迅速に対応。

当資料の「留意点」については、巻末をご覧ください。

# ファンドの運用実績(2026年1月末時点)

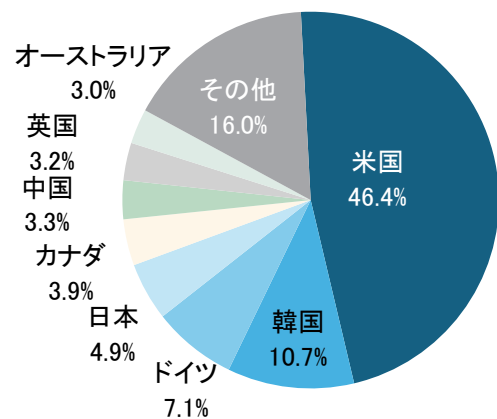


## 基準価額の推移 (2016年1月末～2026年1月末)

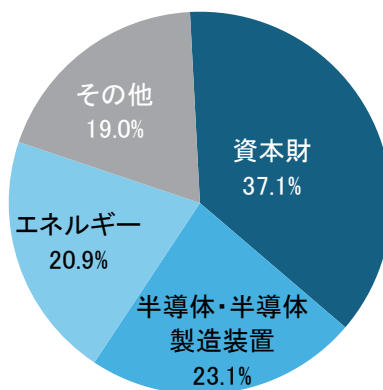


※基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

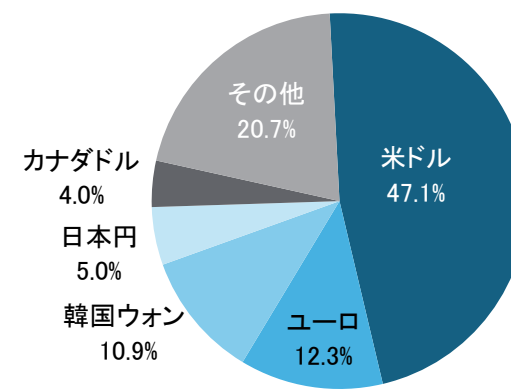
### 国・地域別組入比率



### セクター別組入比率



### 通貨別組入比率



※マザーファンドの組入比率です。地域別組入比率は、派生商品による投資も含まれます。業種別組入比率および通貨別組入比率は、マザーファンドのうちキャッシュ等を除いています。派生商品による投資も含まれます。表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

当資料の「留意点」については、巻末をご覧ください。

# 組入上位10銘柄(2026年1月末時点)



順位	銘柄名			銘柄の概要
	国名	業種	比率	
1	マイクロン・テクノロジー			大手半導体メモリメーカー。DRAM、データ記憶装置、半導体部品などを設計、製造。
	米国	半導体・半導体製造装置	7.3%	
2	SKハイニックス			韓国の電子部品メーカー。DRAM、フラッシュメモリなどの半導体を製造。
	韓国	半導体・半導体製造装置	5.9%	
3	キャタピラー			パワーショベル、ブルドーザー、掘削機、発電機などを開発・製造する。
	米国	資本財	3.1%	
4	カミンズ			ディーゼルエンジンを中心にディーゼル発電機および同関連部品の設計・製造を行なう。
	米国	資本財	3.0%	
5	SSE			電力会社。英国、アイルランドの企業および一般家庭向けに発電と電力の供給を手がける。
	英国	公益事業	2.8%	
6	アンフェノール			コネクタ・メーカー。電気コネクタ、電子コネクタ、光ファイバー・コネクタなどを設計、製造、販売。
	米国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.8%	
7	BHP グループ			鉱物資源、金属、石油などの採鉱・販売を手がける大手資源会社。世界各地で事業を展開。
	オーストラリア	素材	2.8%	
8	シノトラック			中国の大型トラックメーカー。大型トラックなどの車両および関連部品を製造。
	中国	資本財	2.7%	
9	ABB			電力・自動化テクノロジー会社。発電、電力システム、オートメーション製品、ロボット工学などを手がける。
	スイス	資本財	2.7%	
10	ペトロブラス			石油・天然ガスの開発、生産、販売を手がける政府系大手エネルギー会社。
	ブラジル	エネルギー	2.6%	

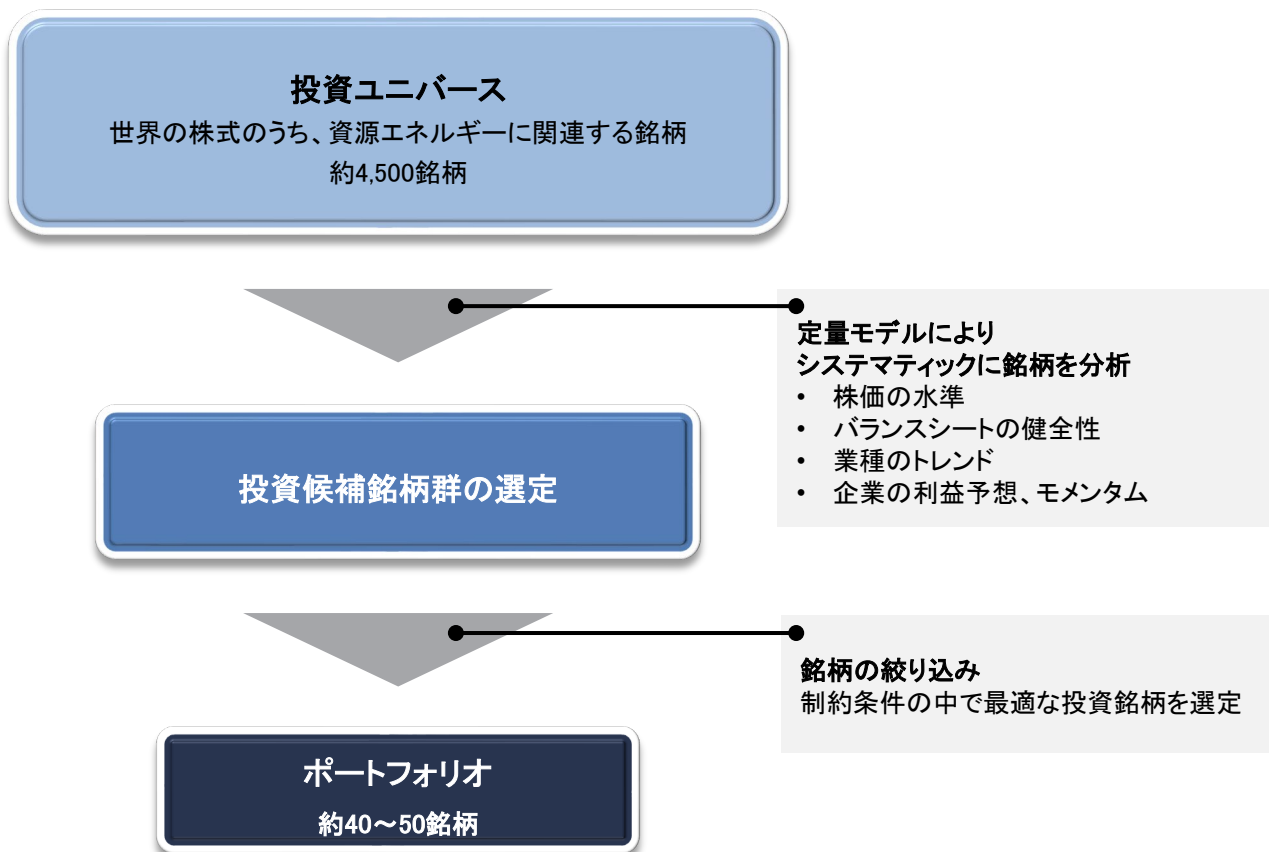
※マザーファンドの組入比率です。組入比率には、各銘柄のADR、GDR、オプション証券等を含みます。

※銘柄名は、報道等の表記を参考にHSBCアセットマネジメント株式会社が翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。



マザーファンドの運用は、HSBCアセットマネジメントのクオンツチームが運用を行います。独自の定量分析モデルにより徹底した銘柄分析と厳格なリスク管理を行います。

## 投資プロセス



## 運用の強み

- ◆ 投資ユニバースの全銘柄を分析
- ◆ 恣意性を排除し、一貫した投資プロセスにより規律性の高い運用
- ◆ 体系的にリスクを管理
- ◆ 独自の定量モデルを使用
- ◆ モデルでは、セクター・モメンタムとファクターを重視
- ◆ 投資環境を見極め、業種のトレンドを調整

## 運用チームについて

- ◆ 41名のプロフェッショナル
- ◆ 90の戦略を運用
- ◆ 約7.2兆円の運用資産額

2026年1月末現在（運用チームに関する情報は、2025年9月末時点。運用資産残高は1米ドル=150.28円で換算）  
※投資プロセスは当資料作成時点のものであり、今後変更になる場合があります。  
※企業収益性タイプの配分はイメージ図であり、実際の運用成果を示唆または保証するものではありません。  
※資金動向や市況動向、信託財産の規模などの事情によっては、上記の運用ができない場合があります。



## グローバル拠点の現地の専門性をもとに投資機会を発掘

HSBCアセットマネジメントは、グローバルに有する運用調査網を活かし、お客さまに幅広い投資機会を提供しています。先進国から新興国にいたるまで強固なプレゼンスと豊富な経験を基盤に、株式、債券、オルタナティブなど多様な資産クラスの運用を行っています。

拠点  
**20**の国・地域

運用資産  
**114**兆円

運用プロフェッショナル  
**690**人



### HSBCグループについて

HSBCは英国・ロンドンに本部を置く、160年を超える歴史を持つ世界有数の金融グループです。

**57**の国・地域      総資産 **464**兆円      従業員 **21**万人

信用格付		
[フィッチ]	[ムーディーズ]	[S&P]
<b>A+</b>	<b>A3</b>	<b>A-</b>

グローバル銀行セクター  
時価総額ランキング  
**第4位**

#### 欧州の銀行ランキング(総資産)

順位	銀行名(国)	総資産(兆米ドル)
1	HSBC (英国)	2.9
2	BNPパリバ (フランス)	2.8
3	クレディ・アグリコル (フランス)	2.6
4	バンコ・サンタンデール (スペイン)	1.9
5	パークレイズ (英国)	1.9

※HSBCアセットマネジメントの運用資産、運用プロフェッショナルは2025年9月末現在。運用資産残高は1米ドル=150.28円で換算

※HSBCグループのデータは2025年6月末現在。総資産は1米ドル=144.45円で換算

※信用格付は、HSBC Holdings Plcの長期価格付(2025年5月時点)

※時価総額ランキングは、ブルームバーグ世界銀行株指数構成銘柄からOECD加盟国に上場している銘柄を抽出し、株式時価総額上位10行のランキング(2025年3月末時点)

※欧州の銀行ランキング(総資産)は2024年12月末現在

出所:ブルームバーグのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

# 当ファンドの主なリスク



投資信託は**元本保証のない金融商品**です。また、投資信託は**預貯金とは異なることにご注意ください**。当ファンドは、主に値動きのある有価証券を実質的な投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの**運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属**します。

## 基準価額の主な変動要因

<b>株価変動リスク</b>	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。株価は短期的または長期的に大きく下落することがあります。株式市場には株価の上昇と下落の波があり、現時点で価格が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。
<b>信用リスク</b>	株式および債券等の有価証券の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる可能性があります。債券等への投資を行う場合には、発行体の債務不履行や支払遅延等が発生する場合があります。
<b>為替変動リスク</b>	外貨建資産の円換算価値は、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。
<b>流動性リスク</b>	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
<b>カントリーリスク</b>	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制や税制の変更、新たな規制が設けられた場合には、基準価額が影響を受けることや投資方針に沿った運用が困難になることがあります。新興国市場は、一般的に先進諸国の市場に比べ、市場規模が小さいことなどから、上記の各リスクが大きくなる傾向があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

### <分配金に関する留意点>

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

### <当資料で使用している指数について>

指数に関する知的財産権その他一切の権利は各指数の公表企業などに属します。また、指数公表企業などは指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

# お申込みメモ/委託会社、その他関係法人



<詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください>

購入単位	販売会社が個別に定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	購入代金は、販売会社が個別に定める期日までに、販売会社に支払うものとします。 *購入代金とは、購入金額(購入価額×購入口数)に購入時手数料(税込)を加えた金額です。
換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、ロンドン証券取引所、ニューヨーク証券取引所、および香港の証券取引所の休場日のいずれかに該当する場合には、購入および換金の申込受付は行いません。
購入・換金の申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信託期間	無期限(信託設定日:2007年3月30日)
繰上償還	ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決算日	毎年3月29日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の決算時に収益配分方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「一般コース」と分配金を再投資する「自動(れいぞく)投資コース」の2つのコースがあります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
その他	基準価額(1万口当たり)は、翌日の日本経済新聞朝刊に「世界資源エネ」の略称で掲載されます。

## 委託会社、その他関係法人

委託会社: HSBCアセットマネジメント株式会社

受託会社: 三井住友信託銀行株式会社

販売会社: 委託会社の〈照会先〉でご確認いただけます。

〔照会先〕



電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)



ホームページ

[www.assetmanagement.hsbc.co.jp](http://www.assetmanagement.hsbc.co.jp)



# 当ファンドの費用



<詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください>

## 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入時にご負担いただきます。 購入金額に、 <b>3.85%(税抜 3.50%)</b> を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	ありません。

## 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	<b>年1.76%(税抜年1.60%)</b>	ファンドの日々の純資産総額に信託報酬率を乗じて得た額とします。ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。
(委託会社)	税抜年0.80%	ファンドの運用等の対価(運用委託先への報酬が含まれます。)
(販売会社)	税抜年0.70%	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	税抜年0.10%	運用財産の管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
その他費用・手数料	<p>ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等</li> <li>・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等(純資産総額に対し上限年0.20%(税込)として日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。)</li> </ul> <p>※その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。</p>	

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

### <留意点>

- 当資料はHSBCアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。
- 投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(クーリング・オフ)の適用はありません。
- 当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。購入のお申込みにあたりましては、投資信託説明書(交付目論見書)および契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。



